

大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット - 「ヘラクレス」市場

2006年12月21日

株式会社ソフトフロント 代表取締役社長 阪口 克彦 (証券コード番号:2321)

ソフトフロントのSIP/VoIPミドルウェアを、NECの PushToXのPC/スマートフォン用クライアントソフトに提供

株式会社ソフトフロント(東京本社:東京都港区、代表取締役社長:阪口 克彦 以下、ソフトフロント)は、日本電気株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:矢野 薫氏 以下、NEC)のPushToXのPC/スマートフォン用クライアントソフトにソフトフロントの SIP(*1)/VoIP (*2)ミドルウェアが採用されたことを発表いたします。NEC は、日本電信電話株式会社が12月20日より開始した NGN フィールドトライアルに NGN サービスのベースとなる技術の提供を行っており、そのなかでこのクライアントソフトが使用されております。

ユビキタスネットワーク社会の実現に向け、固定電話網、携帯電話網、インターネットの既存三大ネットワークをひとつに融合し、オール IP 化を目指す NGN(Next Generation Network)構築の実現に向けた動きが活発化しています。また NGN の呼制御には SIP が採用されております。

ソフトフロントは、以前より固定電話と携帯電話の融合環境として注目される FMC(Fixed Mobile Convergence)や次世代携帯電話プラットフォームである IMS(IP Multimedia Subsystem)に注目し、積極的に取組みを進めてきました。ソフトフロントの SIP/VoIP ミドルウェアは、IMS、FMC 等を通じ NGN で採用されるために必要な高い相互接続性を、これまでの様々な経験や国内外での多くの接続試験への参加などにより培ってまいました。

今後もソフトフロントは、NGN 構築の実現に向けて、積極的に技術の向上を図り、通信機器メーカーや通信事業者への技術提供を通し、最終製品/サービスの効率的な開発を支援していきます。

用語説明

- (*1) SIP (Session Initiation Protocol)
 - IP 電話 ビデオ会議などを実現する新しいプロトコル(RFC3261)。Web の技術として有名な HTTP と同様にテキストベースであり、テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして利用されている。最近では、その特徴を生かしてデジタル情報家電などへの搭載が注目されている。
- (*2) VoIP(Voice over Internet Protocol)
 IP ネットワークを利用した音声通話の技術一般を指す。現在、注目されている IP 電話は、この技術を応用したもの

記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。 掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。



【プロフィール】

株式会社ソフトフロント

1997 年設立のソフトウェア開発企業です。SIPとVoIPを核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。「技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり、豊かな社会を実現すること」を企業理念として、事業を展開しています。また、業界標準プロトコルであるSIPに早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきたSIPとVoIPに関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社技術の普及を図る「SIPパートナープログラム」事業に注力しています。さらに現在は、各種CPU/OSベンダーとの連携により、SIP開発環境の拡充を図っております。

URL: http://www.softfront.co.jp

【リリースに関するお問合せ先】

株式会社ソフトフロント管理本部 広報担当 中村電話:03-3568-7007 FAX:03-3568-7008E-mail:press@softfront.co.jp

【本製品に関するお問い合わせ先】

<u>株式会社ソフトフロント</u> SPP 事業本部 営業グループ

電話:03-3568-7009 FAX:03-3568-7008

URL: http://www.softfront.co.jp/products/inquiry.html